



平成27年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年12月26日

上場会社名 株式会社オークワ 上場取引所 東
 コード番号 8217 URL <http://www.okuwa.net>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神吉 康成
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員管理本部長 (氏名) 森川 昌幸 (TEL) 073 (425) 2481
 四半期報告書提出予定日 平成26年12月26日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第3四半期の連結業績(平成26年2月21日～平成26年11月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第3四半期	202,235	△6.2	797	△57.3	1,200	△45.2	△497	—
26年2月期第3四半期	215,582	△2.4	1,867	△40.6	2,190	△36.5	285	△80.8

(注) 包括利益 27年2月期第3四半期 4百万円(△99.4%) 26年2月期第3四半期 769百万円(△45.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第3四半期	△11.14	—
26年2月期第3四半期	6.39	6.39

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第3四半期	135,183	77,648	57.4
26年2月期	137,547	78,809	57.3

(参考) 自己資本 27年2月期第3四半期 77,632百万円 26年2月期 78,801百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	13.00	—	13.00	26.00
27年2月期	—	13.00	—		
27年2月期(予想)				13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年2月21日～平成27年2月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	273,000	△6.1	2,200	△36.9	2,750	△29.9	△550	—	△12.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
詳細は、添付資料P.3「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年2月期3Q	45,237,297株	26年2月期	45,237,297株
② 期末自己株式数	27年2月期3Q	577,234株	26年2月期	563,722株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年2月期3Q	44,666,263株	26年2月期3Q	44,681,581株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策を背景に円安・株高基調が継続し、個人消費や輸出が持ち直すなど緩やかな回復基調となりましたが、一方で円安による原材料価格の上昇、海外経済の下振れによる影響が懸念され、先行き不透明な状況で推移いたしました。

小売業界におきましては、電力料金の値上げ、消費者の節約志向や低価格化、さらに4月から実施されました消費税引き上げに伴う駆け込み需要と反動のなか、企業間の価格競争が増すなど、非常に厳しい経営環境が続きました。

このような状況のなか、当社は『意識改革と業務改革を断行し、多様化するお客様ニーズへの対応で、経営効率を一気に高めよう』を本年度スローガンに掲げ、業務を進めてまいりました。業務改革についてはモデル店舗を倍増し、波及効果による全体的な業務改革を進め、一層の経営効率向上を図っております。

㈱オークワは、メッサ業態の「北登美ヶ丘店」(奈良県奈良市)、スーパーセンター業態の「河南店」(大阪府南河内郡河南町)、「セントラルシティ和歌山店」(和歌山県和歌山市)、「富雄中町店」(奈良県奈良市)の4店舗を新設いたしました。既存店舗では、「メガプライスカット河芸店」(三重県津市)をプライスカットからスーパーセンターに業態変更し、「スーパーセンター河芸店」として営業を開始したほか、スーパーセンター業態の「桜井店」(奈良県桜井市)、「上富田店」(和歌山県西牟婁郡上富田町)、レギュラー業態の「パレマルシェ神宮店」(愛知県名古屋市)、「和泉中央店」(大阪府和泉市)、「和泉小田店」(大阪府和泉市)、「大和小泉店」(奈良県大和郡山市)を活性化のため改装いたしました。また、「スカイシティ泉南店」(大阪府泉南市)など不採算店舗13店舗及び食品製造部門の効率化により奈良食品工場(奈良県大和郡山市)を閉鎖いたしました。

当第3四半期連結累計期間の販売状況は、既存店ベースで前年を下回り、利益率の改善、経費削減等により経常利益の確保に努めましたが、閉店店舗及び一部の食品工場の閉鎖に伴う特別損失により純損益はマイナスとなりました。

連結子会社については、外食の㈱オークフーズは経費節減により経常損益は増益となりました。また、グループ全体の経営効率化及び収益力向上を図るため、食品スーパーの㈱ヒラマツは㈱オークワで営業していた「プライスカット岩出北店」、「プライスカット川永西店」をそれぞれ「ザ・ロウズ365岩出北店」、「ザ・ロウズ365川永西店」として、改装オープンいたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの営業収益(売上高及び営業収入)は2,022億35百万円(前年同期比6.2%減)、営業利益は7億97百万円(前年同期比57.3%減)、経常利益は12億円(前年同期比45.2%減)、四半期純損失は4億97百万円(前年同期は四半期純利益2億85百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産の部

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ23億64百万円減少し、1,351億83百万円となりました。

増減の内訳としては、流動資産では23億39百万円の減少であり、これは主に現金及び預金が38億35百万円減少した一方、商品及び製品が5億89百万円増加したことによるものであります。

固定資産では24百万円の減少であり、これは主に有形固定資産が新設店舗等により増加しましたが、他方では減価償却並びに閉店店舗及び一部の食品工場の閉鎖により減少した結果、有形固定資産合計が4億47百万円減少した一方、貸倒引当金の減少により投資その他の資産合計が4億55百万円増加したことによるものであります。

②負債の部

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ12億3百万円減少し、575億35百万円となりました。

増減の内訳としては、流動負債では8億72百万円の増加であり、これは主に支払手形及び買掛金が6億52百万円増加したことによるものであります。

固定負債では20億75百万円の減少であり、これは主に長期借入金が13億6百万円、社債が3億円、固定負債の「その他」に含まれるリース債務が3億40百万円減少したことによるものであります。

③純資産の部

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ11億60百万円減少し、776億48百万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が5億1百万円増加した一方、利益剰余金が16億58百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期の業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績等を踏まえ検討した結果、平成26年9月12日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年11月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,272	7,437
受取手形及び売掛金	2,436	2,640
商品及び製品	9,150	9,740
その他	2,810	3,522
貸倒引当金	△5	△14
流動資産合計	25,664	23,325
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	46,844	47,250
土地	34,280	33,701
その他(純額)	8,151	7,876
有形固定資産合計	89,276	88,828
無形固定資産		
その他	4,304	4,271
無形固定資産合計	4,304	4,271
投資その他の資産		
その他	18,878	18,795
貸倒引当金	△576	△37
投資その他の資産合計	18,302	18,758
固定資産合計	111,882	111,857
資産合計	137,547	135,183
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,851	14,504
短期借入金	8,340	8,240
1年内返済予定の長期借入金	3,169	3,296
その他	16,512	16,705
流動負債合計	41,873	42,746
固定負債		
社債	300	-
長期借入金	6,938	5,631
退職給付引当金	114	114
資産除去債務	1,222	1,271
その他	8,290	7,772
固定負債合計	16,865	14,789
負債合計	58,738	57,535

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年11月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,117	14,117
資本剰余金	15,024	15,024
利益剰余金	49,780	48,121
自己株式	△751	△763
株主資本合計	78,171	76,500
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	630	1,131
その他の包括利益累計額合計	630	1,131
新株予約権	7	16
純資産合計	78,809	77,648
負債純資産合計	137,547	135,183

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年2月21日 至平成25年11月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年2月21日 至平成26年11月20日)
売上高	208,558	195,811
売上原価	156,125	146,733
売上総利益	52,433	49,078
営業収入		
不動産賃貸収入	2,960	2,705
その他の営業収入	4,062	3,717
営業収入合計	7,023	6,423
営業総利益	59,456	55,502
販売費及び一般管理費	57,589	54,704
営業利益	1,867	797
営業外収益		
持分法による投資利益	57	39
受取手数料	280	287
その他	236	298
営業外収益合計	573	625
営業外費用		
支払利息	134	111
その他	115	111
営業外費用合計	250	222
経常利益	2,190	1,200
特別利益		
固定資産売却益	137	62
賃貸借契約解約益	10	7
補助金収入	17	212
投資有価証券売却益	-	506
その他	0	-
特別利益合計	165	789
特別損失		
固定資産除却損	38	250
減損損失	1,221	1,957
その他	45	176
特別損失合計	1,305	2,384
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	1,050	△394
法人税等	765	102
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	285	△497
四半期純利益又は四半期純損失(△)	285	△497

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年2月21日 至平成25年11月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年2月21日 至平成26年11月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	285	△497
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	483	501
その他の包括利益合計	483	501
四半期包括利益	769	4
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	769	4

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。